

事業所における自己評価結果(公表)

別紙3

公表：令和5年2月14日

事業所名 発達支援ルームみふあそ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10	0	・療育室や個室を使用している	
	②	職員の配置数は適切である	10	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	9	1	・基本段差がなく、つまづいたり、転ばないようにになっている・立ち入り禁止の場所は「×」を貼るなど区別がつきやすいようにしている	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	9	1	・掃除の時間を設け清潔を保っている・療育終了後は室内の消毒を行っている	
事業改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	7	3		・日頃の業務の見直しを話し合う機会を作る
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10	0		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	9	1	・HPにて公開している・保護者の目に付きやすい待合室に結果を貼りだして公開している	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	10		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10	0	・事業所内研修は月に一度開催している・外部の研修も受講できる	
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10	0	・保護者からの相談にはその都度応じ、支援の中に取り入れている・保護者の思いと関連した評価を主に記載している	
児童発達支援	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	3	・JSI-Rを使用している	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	5		・ガイドラインを認知していなかった為、目を通しておく
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	10	0	・個別支援計画に沿った支援を行っている	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	8	2	・同時間帯の療育スタッフと集団活動について計画している・複数担当制	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	1	・スタッフ間で児の情報を共有し興味のあるもの等を用いて工夫している	

⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成している	10	0		
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9	1	・朝のミーティングで確認している	
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	5	・療育後に実施している ・気づきがあった際には必ず行っている	
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	0	・毎回記録を書いている ・支援計画に沿った評価を記載している	
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	9	1	・半年に一度行っている	
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10	0	・療育担当者が出席している	
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	4		
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	4	6	・対象児は利用していない ・系列の訪問看護とは連携をとっている	
㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	7	・対象児は利用していない ・系列の訪問看護とは連携をとっている	
㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	2	・必要があれば行っている	
㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9	1	・適宜行っている	
㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8	2	・各個人で研修に参加している	・助言や研修を受けて日々の療育を振り返る機会を設けたい
㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	3	7		
㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	8		
㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10	0	・療育後にFBを行っている ・FBの際に家庭での普段の様子を聞き、情報を共有している	
㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	3	7	・必要に応じて行っている	・ペアレントトレーニングの研修を受講してみたい
㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	1	・見学时、契約時に行っている	

保護者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	9	1	・ガイドラインの提示は行っていない	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9	1	・必要に応じて行っている	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	10		
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	10	0	・必要に応じて行っている	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	0	・毎月新聞を発行している	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	10	0	・鍵のかかるロッカーに保管している	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	0		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	10		
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	4	・職員は勉強会等に参加しているが、保護者には周知できていない・マニュアルはあるが、訓練ができていない	・マニュアルを生かした訓練の実施
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	2	8	・今年度はまだできていない	・避難訓練の実施
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	3	・発達記録等に記載してもあっていない・なにかあったら口頭で伝えてもらっている	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	8	・食事の提供は行っていない	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10	0	・事業所内だけでなく、会社全体で共有し、把握している	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9	1	・研修会を実施している	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2	8	・委員会を設置したので、今後おこなっていく・身体拘束に関する記載はない	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和5年2月14日

事業所名 発達支援ルームみふあそ 保護者等数51 回収数 27 割合 52.9%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	26	1	0	0	・人数が増えると狭く感じる ことがある	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	26	1	0	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	23	0	0	4	・サポートブック作成の支援 等有難く思う	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	26	1	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	26	1	0	0	・児が興味のあることを使っ てもらい助かっている	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	5	4	10		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	25	0	0	2		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	9	7	4	7	・就学相談会で先輩保護者の 話に参加できとても参考に なった	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	3	1	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	6	1	2	・支援計画の詳しい説明や毎 回の説明に感謝している	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	6	3	8		未記入6
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	14	3	0	4		6
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	4	0	1		6

	⑮	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	2	0	1	・毎回新聞で発信され楽しく拝見している	6
	⑯	個人情報の取扱いに十分注意されているか	17	2	0	2		6
非常時等の対応	⑰	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	4	2	7	・訓練に参加したことがない 為わからない	6
	⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	5	3	9		6
満足度	⑲	子どもは通所を楽しみにしているか	20	1	0	0	・すごく楽しみにしている・とても楽しみにしていて毎日のように「今日行く？」聞かれる・いつも「みふあそに行	6
	⑳	事業所の支援に満足しているか	20	1	0	0	・時間やルールを守れていない時は優しく教えてくれて自分で切り替えが出来る様に促してくれて出来る様になった・子どもができる事が増え親としてその姿が嬉しい・先生方が子どもに優しく接して	6

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公表：令和5年2月14日

事業所名 発達支援ルームみふあそ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	1	0	・療育室や個室を使用している
	②	職員の配置数は適切であるか	8	2	0	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	1	0	・基本段差がなく、つまづいたり、転ばないようにしている・立ち入り禁止の場所は「×」を貼るなど区別が付きやすいようにしている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2	2	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1	0	・年に一度行っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1	1	・HPにて公開している・保護者の目に付きやすい待合室に結果を貼りだして公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5	2	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	・事業所内研修は月に一度開催している・外部の研修も受講できる・月に一度は会社全体での勉強会を実施している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	・保護者からの相談にはその都度応じ、支援の中に取り入れている・保護者の思いと関連した評価を主に記載している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	2	・JSI-Rを使用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	1	・同時時間帯の療育スタッフと集団活動について計画している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	1	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3	3	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	・特別活動等実施している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1	0	・スタッフ間で児の情報を共有し、必要に応じて行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	3	2	・必要に応じて行っている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	2	0	・半年に一度行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	3	4	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0	0	・療育担当者が出席している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	3	1	・必要に応じて行っている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	1	5	・重度の医療ケア児の来所はないので、今後検討していく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4	3	・系列の事業慮とは行っている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5	3	・必要に応じて行っている
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	4	1	・個人で研修に参加している
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	5	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	1	9	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	・療育後にFBを行っている・FBの際に家庭での普段の様子を聞き、情報を共有している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	3	・必要に応じて行っている
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	1	0	・見学時や契約時に行っている
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	1	0	・必要に応じて行っている・FBの際にしっかり話をして対応している
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	6	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	・苦情窓口を設置している
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	1	・毎月新聞を発行している
	㉟	個人情報に十分注意しているか	1	3	6	・鍵のかかるロッカーに保管している
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	・ホワイトボードを使用したり視覚支援の手段を使用している
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	8	

非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	4	2	・職員は勉強会等に参加しているが、保護者には周知できていない・マニュアルはあるが、訓練ができていない
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	3	4	・今年度はまだできていない
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1	2	・毎年一回行っている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	4	3	・委員会を設置したので、今後おこなっていく
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	4	4	・食事の提供は行っていない
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	・事業所内だけでなく、会社全体で共有し、把握している

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表：令和5年2月14日

事業所名 発達支援ルームみふあそ

保護者等数 115 回収数 65 割合 56.5%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	58	6	1	・子どもが3人同時に活動する時は狭く感じる・学年が上の児童とペアの時は縁覚している親も子どもぶつかりそうで怖い・もう少し広い方が良いのだろうが・現在一人利用
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	63	2	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	49	16	1	・わからない・出入口が狭く帰る人と入る人が密集してしまう
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	63	2	0	・子供と保護者の希望に沿って作成してくれる・楽しい事がいっぱい揺れが楽しめるので現状で満足している・子供の課題を理解したうえで支援計画を立てて頂いていると感じている
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	59	6	0	・新しい活動が大好きなのでこれから新鮮な活動を楽しみにしている・スケジュールやプログラム共に工夫されている・子どものタイプによる
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	12	27	25	・聞いたことがない・必要がない・そういったものを利用していない
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	63	2	0	・その都度ある
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	62	2	1	・子どもの発達の状況が分からない・帰宅前に説明がある
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	52	12	1	・電話や対面にて相談に応じてくれて助かっている
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	29	16	・コロナもあり、そんな話は聞いたことがない・必要がない・不明・あるかもしれないが参加したことがない・開催されているか不明
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	39	24	1	・場面に遭いない為わかりません・わからない・不明・そのような状況になったことがない
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	60	3	2	・わからない・事務系の伝達は不十分に思われる
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	60	5	0	・hpを見る事は頻繁にないがカラーのちらしでお知らせがあるので助かっている
非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	58	6	0	・漏れている気配はない
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	41	20	4	・感染対策は頑張っているがその他は不明。気付かないだけか。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	39	9	・やっていると思うがわからない・知らない
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	51	0	未記入 ¹ ₄	・非常に楽しいと言っている
	⑱	事業所の支援に満足しているか	46	5	未記入 ¹ ₄	・週一で通いたい・いつもその時々に応じた提示してくれるので安心してお任せできる・子どもを扱う仕事はとても繊細で大変かと思うが柔軟な対応に感謝・担当者の変更が以前より短い周期になっている・親子で楽しく通っている

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。